

二小のみなさんへ

令和2年5月22日発行



図理科

外出自粛だと、家にいる時間が長くなるし、外に出かけられたとしても、少し散歩するくらいで…正直かなりあきてきちゃうよね…毎日同じことのくり返して、同じ景色しか見ていないし…
今日は、そんな時にすこしでも楽しいきもちになれる「いつもと同じ景色をちがった見かたで見る方法」を伝えるね！
まずはじめは、これ！「ストリートデストロイヤー」

養護教諭



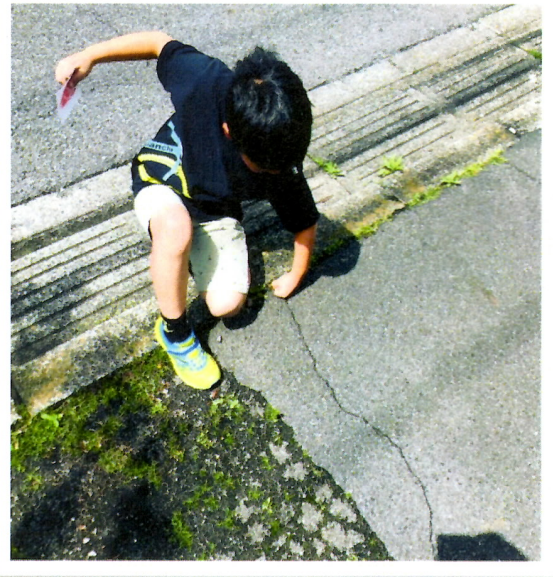
わーっ!!!この子、地面にパンチをして地割れさせている!!!!すごいパンチ力!!!……ん?でもこれよく見ると、……



自然にできたアスファルトの割れ目にこぶしを当てているんだ……でも確かにパンチして地割れさせているようにも見える…

アシスタントティーチャー

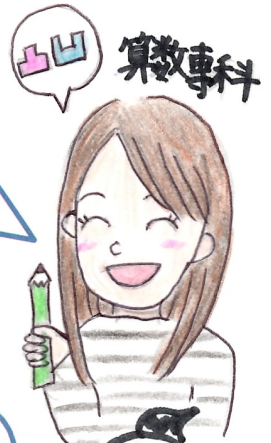
ただのアスファルトの割れ目も、こうやってポーズをとって写真をとるだけで、新しい見え方になるね。
下の写真でも何かやっているみたいだけど…



音楽専科



算数専科



あっ、この方法知ってる!フロッタージュ(こすりだし)って言うんだよね。凸凹のところに紙を当てて、その上から鉛筆とかクレパスでこすると、その凸凹のもようがでてくるんだよね。

その通り!これをやると、いつも気にもしていなかったものが、ステキなもようを生まだすものになってしまう見えるんだよね。こうやっていつもと同じ景色をちょっとちがった見かたで見るとというのは、図工で培う大切な力でもあるんだよ。見慣れた景色だからこそ、ちがった見え方をぜひ探してみてね!!

